

移送自転車保管場所の移設と移送・返還実績について

撤去自転車の保管場所は令和6年度より運営体制が変更となりました。

◆令和5年度運営体制

返還場所：泉自転車保管場所（国立市泉1-24-141）
運営時間：平日13時～16時，土日9時～16時（祝日，年末年始は休業）
人員体制：3人

◆令和6年4月～5月

返還場所：泉自転車保管場所（国立市泉1-24-141）
運営時間：火曜・木曜・日曜13時～15時（月曜，水曜，金曜，土曜，祝日，年末年始は休業）
人員体制：2人

◆令和6年6月～

返還場所：中央線高架下保管場所（国立市北2-37-6）
運営時間：火曜・木曜・日曜13時～15時（月曜，水曜，金曜，土曜，祝日，年末年始は休業）
人員体制：2人

令和6年度自転車保管場所 移送・引き取り件数推移

	移送		引き取り				
	件数	前年比	火曜日	木曜日	日曜日	合計	前年比
4月	67	18	6	10	11	27	12
5月	62	5	5	10	9	24	▲ 2
6月	76	38	15	16	25	56	30
7月	62	13	11	8	13	32	6
8月	79	10	20	14	12	46	9
9月	59	10	6	11	11	28	▲ 9
10月	72	▲ 19	15	12	16	43	12
11月	76	13	13	8	15	36	▲ 8
12月	60	6	14	12	10	36	2
1月	49	▲ 38	13	4	10	27	▲ 15
合計	662	94	118	105	132	328	52

市内で最も放置自転車とその移送が多いのは国立駅南口周辺となっており、移送自転車の全数662台の内327台、全体の半数近くが国立駅南口周辺の放置自転車となっています。泉から中央線高架下に自転車保管場所を移設したことにより、最も放置自転車の多い国立駅周辺からの移送距離が短くなり、見回りの強化に繋がり、移送自転車の返還を受ける市民にとってもアクセスが良くなっています。

運営時間が減少したことにより、「取りに行ける時間が限られすぎて困る。」等の声を受けることもありますが、1営業日あたりの返還台数は3～4台であり、現状運営時間の延長の予定はありません。